

## 岸和田市の文化団体における芸術分野の取組みに関するアンケート調査

### 問9 コロナで活動にどのような影響や変化がありましたか。

- ・マスクをつけたままの練習や舞台
- ・2部制にした。
- ・退会者が出た。
- ・人を集めることが難しく、発表する形を見直す必要ができた。
- ・活動中止により団員のモチベーション低下につながった。(特に高齢の方)
- ・経済的な意味で続けていく方が少なくなった。
- ・アトリエで少人数にて。
- ・今は通常の活動をしています。
- ・施設が閉鎖しない限り活動していたので、あまり影響がない。
- ・人数減少
- ・発表会がなかった。
- ・現在特になし。心理的不安はある。
- ・活動形態の変更(会場→紙上)
- ・コロナフレイルの会員離脱
- ・数か月活動を中止した。
- ・公民館まつりなど中止で、発表会できない。

### 問11 団体の活動を行っていくにあたり、市が行うものとして何が大切だとお考えでしょうか。

- ・活動するにあたり荷物があるので交通の便宜が必要。
- ・そもそもの芸術活動に対する理解
- ・活動を維持するにあたり、会員のコロナ感染症から身の安全、安心できる時期がまだわからない。
- ・マドカホールの空調設備入れ替え
- ・会員確保(募集)や活動を紹介するべき場(市報・HP等)の提供。現在も他市では当然行われており、数年前までは岸和田市でも、
- ・もう少し、山手側の古い文化を掘り起こし活用してください。

### 問12 団体の活動を行っていくにあたり、団体自らが行うものとして何が大切だとお考えでしょうか。

- ・市広報に情報発信できるスペースを。
- ・日本語のできる方なら、外国の方でも参加してほしい。
- ・予算及び活動の見直し。
- ・会員募集
- ・活動をするにあたり、時代に応じた発想の転換が必要では？
- ・特に考えたことはありません。
- ・活動内容のレベル向上
- ・市民に対する文化啓発

### 問13 団体の活動を行っていくにあたり、団体自らが行うものとして何が大切だとお考えでしょうか。

- ・健康長寿や生涯学習の観点からも自発的な趣味・学習活動を更に活発化していく必要があります。  
仲間と集い、楽しい時間を過ごすことが健康づくり、街づくりにつながるでしょう。行政としてはこれらを積極的にサポートしていくことが必要でしょう。
- ・団員の勧誘。
- ・健康を保つ。日々の生活から離れ、自分だけの時間を作り心を満たす。他者との交流。自分を表現する。
- ・個々の実力の向上と、発表する場を積極的に探し、実現すること。
- ・これからも来てくれている方の向上と、それによって世界がひろがり、笑顔が増える活動を行っていきたいです。

- ・今まで通り教室に参加して下さる皆様と切磋琢磨しながら、作品を作る楽しさ、仲間との交流や出来ばえの評価を楽しみながら活動していきたいです。
- ・沖縄の三線演奏を通して、沖縄の歩んできた時代、琉球王朝、明治、昭和、戦争、現代の文化歴史を共有していきたいと思っています。
- ・ダンスの楽しさや、仲間と一つの目標に向かって成し遂げる喜びや興奮、舞台上で踊る感動を多くの人に知ってもらいたい。そして自分も長く続けていきたいと考えています。
- ・誰もが気軽に参加できるサークルとして発展させていきたいと思っています。無料で利用できる施設として、いつまでも発展させることができるように、市民の生き生きと参加できるサークルとして残していきたいと思っています。
- ・団体（合唱）のレベル向上。
- ・団体会員だけではなく、一般市民を参加させ発表の機会を多くする。（展示部門であれば、春・秋、舞台発表部門であれば、年最低一回の発表を実施したい。）
- ・高齢者の活動の場にしたい。
- ・会員一人ひとりが豊かな体験を重ね、その体験を会員皆（大人も子どもも）が共有していくこと。ことば、さまざまな国のあらゆることばを通して、人と人が出会える喜びを実感し、それを地域の皆さんにお知らせし、また地域の皆さんにも、その喜びが還元されること。
- ・コロナ禍で高齢の方の休団、退団が続く中、団としてPRを行い団員確保に努め、資金面も含めた安定的な活動が行えるように進めていきたい。また、地域に密着した活動も取り入れていきたいと思う。
- ・市展などの出展者の減少、それは何故かなど、もっと考えるべき。年々さびれていく感じ。
- ・長く継続して来てくれる生徒さんたちが、楽しくレッスンし、帰るまでを大事にしていきたいです。その反面、新規で来られる方も希望します。
- ・マドカホールでの教室案内希望。
- ・会員拡大をすすめる機会を望んでいます。
- ・コロナ禍を経て弱体化した活動を取り戻したいと思っています。そのうえで岸和田のだんじり以外の文化として、広く市民に音楽を提供していきたいと思っています。
- ・会員個々の技術向上。
- ・若い世代の人たちへのPRを考えながら、後継者の発掘育成に力を入れて活動していきたいです。
- ・会員の高齢化に伴い、若い世代の後継者の招致。
- ・自分らしさを大切に、ていねいに努力していきたいと考えています。
- ・会員数が減ると会を維持できなくなるので、会員数の維持拡大に努める。
- ・岸和田市民にだんじり祭りだけでなく、昔のように浴衣や小紋で岸和田城や文化施設を散策し、岸和田の文化を優雅に街並みを歩いて、荒々しいイメージだけではなく、穏やかで住みやすい街であることを発信していきたいと思っています。  
岸和田は人間の過ごせる街ではないなど、ネットで書かれていることも異議ありです。
- ・合唱は健康寿命を延ばすのにも効果がある。特に男女共同参画のためにも混声合唱にこだわりたい。
- ・クラブ構成員の年齢の若がり。新規会員の確保。
- ・参加しやすい、前進できる（発表）、家族の協力。
- ・創部以来70周年を越え、歴史と伝統を続ける組織強化。会員の拡大。
- ・高齢の会員の方々を他の会員でサポートしながら、地域の方々に活動を知っていただき、会員拡大に努め、続けて行ければと思っています。
- ・指導者としての力量、人格が大切と考えるので、自然と自分の勉強、その他努力する必要があると思う。
- ・私の団体では、高齢者の方もおられるので、地域の高齢者の方々にもそれが励みになって、生きがいのある生活ができるよう活動していきたいと思っています。
- ・まずは新たな会員募集に向けて、公演内容の質の向上とPR活動の充実。With コロナを視野に入れての新しい取り組み等。
- ・コロナの影響で団体人数が大きく減少しました。安定した活動を行っていくためには、一定の団体人員が必要と考えます。募集活動、活動内容の充実に力を入れていきたいと思っています。
- ・出演者とお客様が楽しくできること。
- ・創作活動の充実。
- ・市民の方が気軽に参加し、笑顔で楽しく活動できれば良いと思っています。体験ウィークや公民館まつりで興味を持っていただきたいと思っています。
- ・男女、年齢を関係なしに団体への参加、観客の皆様十分に楽しんでもらうこと。
- ・会派に関係なく交流し、発表することにより、生徒のやる気を促すようにし、育成に力を入れたいと思っています。
- ・持続と地域密着、一人ひとりが社会とどうつながりをもっていくかを、それぞれが考え行動をおこしていくこと。また、一人では難しい

ことでも、団体として社会貢献できるものがあるのではと考えています。(同じ地球で紛争が起こっていて、見過ごすことができない。人が人の生命を安易に傷つけたりすることが、この時代に起こっていること。)

- ・歌う楽しさが聴いてくださる方に伝わるような演奏ができるように活動したい。
- ・他の文化団体と連絡を取り、自らの向上を希望します。そのような機会があれば参加したい。
- ・現在、某県で「100人で100歳まで歌う」を合言葉に70人～80人の団員が活動している60歳以上の男性ばかりの合唱団がありますが、かなりの行政等の力添えも得ているそうです。  
市の広報紙にさえ掲載いただけない本市の状況では、自力でメンバーを増やすにもかなり困難が伴い、実効が上がりません。
- ・コーラスのグループですが、仲間を増やすこと。私たちが興味を持ち、楽しく練習できる楽曲を指導の先生に選んでもらう。これは、あくまで私個人の意見です。
- ・アピールする機会を少しでも増やして関心を持っていただく。
- ・クラシック音楽に親しみを持ってもらえる企画で、市民向けのコンサートを継続していききたい。そのために各々の技術向上が不可欠。
- ・それぞれが日常のレッスンや、発表の場で楽しめて、やりがいを感じられる環境づくりをしていきたい。
- ・公民館活動を多くの人に知ってもらい、もう少し参加人数を増やしていきたいと思っています。
- ・こじんまりと楽しんでいるサークルなので、楽しい交流の場として居心地よく活動していければと思っています。  
お年寄りの方も多いため、感染対策に気をつけて、生きがいとしての趣味活動を楽しんでいただきたいです。
- ・高齢者ばかりなので、若い人たちに入会してほしいのですが、ちぎり絵に対する認識度(和紙が高い、肩が凝るなど)と言われて、会員の増加には至っておりません。日本伝統の和紙を絶やさないためにも、手軽な絵からでも始めてほしいと考えています。
- ・後継者の育成、もっと身近に感じることができるよう、学校授業にも取り入れていけたらと考えています。
- ・民謡を習いたいと思う人は多数いらっしゃると思いますが、やはり資金面と高齢のためできない人が多いと思います。いろいろの場所で進めていますが、なかなか入っていただけません。しかし、古い日本の文化を残したく、これからも唄い続け民謡を広めたいと思います。
- ・たくさんの人々に元気を伝えていきたいです。
- ・各自、技術の向上を目指しています。なかなか難しいですが、いろいろな作品ができあがる楽しみを先生に教えてもらってます。
- ・参加人数がここ数年メンバー同じなので、参加者を増やしたい。メンバーの中からの紹介だと世代が近寄るので…。年齢層を幅広くしたいです。
- ・各流派の諸先生方と結束して、お互い親睦を深め、温かい心のふれあいを大切にして、文化の発展に少しでも貢献できるよう頑張っていきたいと考えております。
- ・文化の発展と人と人のつながりの輪を広げて、親睦の大切さを十分考えさせられる、高齢者の自立を目的として、活動していきたいです。
- ・高齢者の多い弱小団体ですが、創作の楽しさを知った人たちの集まりで、相互助け合いと程よい競争心で、1cmでも前への精神で、高齢者の生きがいとなる活動を続けたい。しかし、今のレベルが無理な時は勇気を持って閉めたいと思っています。
- ・高齢者が生き生きとした笑顔で生活するためにも、歌ったり創作したり、それらを通してコミュニケーションを持つ場として活動したいと考えています。
- ・週1回でも情報交換、共同作業の行える連絡事務所を設置したい。個人宅では家族への負担もある。通信の発達、受信の場所としても必要。  
現在の福祉総合センターもそれなりの役割を果たしてくれているが、抽選制や利用の制限もある。
- ・現在、生徒数が10人ですが、もう少し生徒が増えれば良いと思います。
- ・伝統文化の普及に努める。
- ・高齢者ということで、精神的な負担、肉体的に無理をしない。チャレンジする気持ちを持つ。一緒に(メンバーと)高めあう気持ちを持つ。楽しい雰囲気づくりに努めながら活動を進めていく。
- ・社交ダンスを若い層に教えたい。
- ・広く市民に聴いていただきたい。
- ・音楽は子どもの時に味わった飴玉のようで、快い甘さがハートに響きます。特にハーモニカは手軽で、特に持ち運びできる楽器ですので、どこでも演奏が可能です。弱点は音量が小さいため、屋外演奏には向いていない。
- ・団体会員と個人会員で構成しているので、この団体同士、個人同士、団体と個人等のジャンルを越えた交流をもっと深めたい。
- ・他所の方々からすれば、「岸和田」と耳にただけで「ああ、だんじりの街ね」とわかるほどに有名な街…、しかし、ほぼそれしかないと言われるのも然り…。  
その岸和田にも、他にたくさん良い所があり、もちろん合唱やバレエも頑張っていられいます。私たちも同じく、芸術文化を大切に活動することで、もっと市民にも知っていただき参加していただけるよう、地道に頑張りたいと思います。

- ・今は、コロナ禍で練習場所の確保（広くて換気できる）に大変苦勞しております。年齢層も高くなってきているので、感染対策が一番の課題です。今後継続していくために、若い人たちにも参加していただきたいです。（練習日が平日なので、現状は厳しいです。）美しいハーモニーを作ることが一番の目標なので、練習するのみです。
- ・現在は人数も減り、活動成果を発表する機会が失われ、部存続もあやうい状況です。また、部員も高齢化しており、若い方の入部・育成が行われると良いと思います。
- ・文化を通して人とのつながりを大切にしながら、社会につながりを持ちたい。
- ・練習場所の確保等、皆で協力し、コロナ以前の活動を継続させたいと思います。
- ・平日の昼間の活動なので、どうしても高齢者になってしまい、会員の確保に苦慮しており、会員増の対策をいろいろと模索していきたい。
- ・美しいものを美しいものとして追求したり、生命や日常の大切さをきちんと考えたり、多様性を認め合ったりすることを、人を尊重することを、歌を通して表現していくことに力を入れて活動していきたい。
- ・次世代のいろいろの行事を身近に感じる場所、機会を作っていくこと。
- ・活動内容を広く知っていただくためPRをしたいと思っています。
- ・今年から代表になり、何もわからない中活動しています。私は66歳で人生初のピアノレッスンを始め、上達などとても望める状態ではありませんが、今はとても楽しいです。こんなことなら、もっと早くチャレンジしとけば良かったと痛感しています。私は仕事を辞めて初めて新しいことに挑戦していますが、現役の方も少しでも早くこんな楽しみがあることをお知らせしたいです。それと何歳からでもスタートできるんだと、大きな声でお伝えしたいです。近くに教室があったことに感謝しています。
- ・スクール生、一人ひとりが自分らしく芽も花も伸ばして欲しいと考えます。先生はじめ、誰かの言葉に耳をきちんと傾けながら。
- ・地区の公民館が充実すれば、高齢になると利便性や利用幅が広くなり喜ばしい。
- ・より多くの市民に対する活動の告知。

#### 問 14 本市の文化の状況や課題、今後の進むべき方向性などについて、ご意見をご自由にお書きください。

- ・各種の趣味団体は、ほぼ年間を通じて活動していますが、構成員の高齢化などから、公民館クラブとして登録した場合に生ずる役割や義務（行事等）が大きな負担となり、施設利用にも二の足を踏む結果となっております。クラブ登録しなければ、先々の施設利用の予約はできないようです。
- ・マドカ合唱祭を続けていただくこと。
- ・いつも楽しく参加させていただいております。よろしくお願い致します。
- ・岸和田市が範囲が広いので、浜側（26号線より海側）の方しか、催しが活発？なイメージ。山側でもイベント事があってほしいです。
- ・後継者の件や、高齢化に伴う移動手段を考えてほしい。
- ・私設団体と市関連団体との垣根を越え、例えば音楽コンサートも新しい視点での企画などを実施しなければ、今後衰退する一方だと感じています。
- ・地域の公民館やホールで参加したいと思う。プログラムを自主的に企画運営していけるシステムを更に発展させていければと思います。
- ・岸和田＝祭のイメージが強く、それ以外の文化的なものがない。あっても発信力が少ない。市民の皆さんが大切にしているもの、祭り以外で何かないか、みんなで考えて掘り起こして欲しい。歴史や文化、分かりやすく（お城にまつわることなど）興味を引く情報があればいい。
- ・岸和田市民として、市が展開する文化の顔が見えない。身近な問題を収集し、少しずつ問題を解決していく実績が必要。
- ・岸和田市の持つ、昔から受け継いできた豊かな自然、人、文化について、まず自分たちが知り、市民自身がそれを理解し、リスペクトしていけること。文化は人の手でしか伝えられないし守られない。その心を忘れず、次の世代に引き継いでいくこと。100年先をみる文化や文化財の政策を。子どもたちへ伝えることを大切に。
- ・文化面において大変遅れていると思います。
- ・暑い時期での活動は、高齢の方にとって負担となるため、活動時期等を考慮していただけたら嬉しい。
- ・若い人たちの芸術に対する熱意がなく、体操ダンスなど体を動かすことが増えている。
- ・大きな展示、発表でなくても、発信、告知の助けが必要だと思います。市職員の柔軟さも大切な気がします。
- ・生徒増員で生活文化の活動を拡げていきたい。
- ・文化芸術を広く市民とともに大きく育てるために、団体の活動を市民に知らせる情報機会を考えることがあるのでは。
- ・少子化の中、子どもたちの育成にもつながる文化活動に予算をさいていただきたい。
- ・岸和田市で全国に存在感を示すものが、「だんじり祭」しかない。もっと文化財を世間にアピールする必要がある。
- ・文化芸術活動の情報を多く発信し、地域全体の意識向上が自然とできていく環境づくりをしていただきたい。文化芸術の地位を上げてほ

- しい。それが地域での他のいろんなモラル向上にもつながるかもしれません。
- ・公民館でのクラブ活動に関しては、高齢者が趣味を同じくする人たちと、月に数回集まって技を磨きながら楽しい時間を過ごすというのが実態で、それだけで十分意義があると思う。高齢者が家に閉じこもらず気軽にクラブに参加できるような公民館であってほしい。役員になることを負担に感じて、その前にクラブをやめる人がよくあるのは残念である。
  - ・生涯学習として書を普及できるように考えてほしいです。
  - ・着付教室へは市の補助をいただき、安価でレッスンできるように市の補助をお願いしたいです。
  - ・市の職員自体、文化活動に興味のない人が多い。
  - ・岸和田市文化祭やマドカ祭などで発表の場を今後も提供していただき、文化事業の充実を図っていただきたく思います。
  - ・市民の高齢化により活力が低下しているように感じる。若い方々が参加しやすい場所づくりがいるのでは？  
インターネットによる各文化団体の紹介等を市が率先して進めるなど、コストミニマム効果マックスの施策が検討されるべきと考える。
  - ・せっかくいいモノを提供してもらっても、知れ渡らないと意味なし。情報発信ももっと広く。
  - ・文化振興に対する熱い姿勢が感じ取れる。今後の方向性としては、さらなる文化施設の整備・充実が求められる。特に使用料の据え置き。
  - ・展覧会等にも選者の偏りが見られる。もう少し広い大きな目でみてほしい。
  - ・各団体において、事情も取り組み方も異なるので、一律のルールだけでなく、理解しようと努めてくださる心意気が支え、常々、ご担当者様の「理解」に我々は助けられています。
  - ・だんじり祭り以外の芸術に力を入れる必要あり。
  - ・役員の高齢化。若い人材の発掘。
  - ・岸和田市は他県に比べて、文化的なことを授業に取り入れる時間が少ないと思います。それを調査してください。習い事をしていない子どもでも、文化を身近に感じられるように、学校で見たり、聞いたり、書いたりを増やしてほしいです。右脳の発達は学力向上に繋がります。
  - ・コロナ感染が拡大する中、社会も変化、人々の暮らしの中も変化せざるを得ない時に、一人ひとりが自分の生命を守り、他者の生命をも守ることの大切さを知ることができました。今後も、自身が何をすることも他者にも影響を与え、つながっていることを考えながら、安全安心の社会を築いていきたい。
- ※平和でなければ、自由に文化・芸術を推進していくことは難しいです。
- ・教育部門、福祉部門が所管する各施設においていろいろと活動されています。その活動組織には、館主催、あるいはクラブ組織として活動しているもの等があると思います。住居地の近くで、また興味ある分野で活動希望する人のために、全施設（館）を通した活動分野を取りまとめ、集約したものを公表してください。
  - ・本来、市民の自発的な活動の拠点であるべき地区公民館でさえ、統廃合や有料化の議論があります。市全体の重点施策に「文化活動」をどのようにアピールしていけるかが課題でしょうか。
  - ・岸和田に住んで40数年になりますが、これと言って知人に誇れるものがなく、人口も減少傾向にあるとか。魅力ある岸和田市になっていけば、年齢を問わず意識の向上にもなり、住んで良かったと思える岸和田に是非していただきたいと思います。
  - ・生活の多様化に伴い、需要も変わっていくので、伝統的なものだけでなく新しい物への取り組みを進める。
  - ・文化を育てるという視点でレッスン場所の提供や、臨機応変な対応をしてほしい。コロナで不安定になった舞台裏方への金銭面も含めての保障を考えてほしい。
  - ・誰もが利用しやすいように、施設の整備（駐輪場を広くする、駐車場の確保）等を充実してほしい。
  - ・マドカホールの皆様にはいつも気持ちの良い対応をしていただき、また、清掃面でもきちんとされていて感謝でいっぱいです。子どもたちのアイデアや、芸術の才能を伸ばす取り組みがあればおもしろいかなと思います。
  - ・コロナ感染の不安等により、外出することを控えがちになっていますが、マスクをはずし安心して活動できる日々を祈ります。
  - ・関係者の応援協力で若い方々が体験を舞台でというように、敷居を入りやすいようにするというのも大切ではないでしょうか。
  - ・民謡を広めるためには、やはり発表の場所がほしいです。安価で公共の場所を希望しています。欲を言いますが、資金面も少し援助していただければ有難いです。
  - ・絵画展、書道展等、知らない人が多いので、もう少し情報発信してほしい。
  - ・文化祭活動に岸和田市として私たちに発表する支援をしていただきありがとうございます。
  - ・生活様式の変化（スマホ社会など）、経済格差などもあり、本市以外、文化芸術活動が低速しているように思います。単発の企画はどうでしょうか？興味を持ってもらえることが入口かと考えます。公民館など公共施設の団体以外の紹介する機会、市報の利用など。
  - ・本市は歴史のある街として、文化の高い街として自慢のできる岸和田市であってほしい。子どもも生き生き、老人も生き生き、自然いっぱい、住んで良かったといえるように！
  - ・マドカ、浪切、自泉…経営主体はどこか。従事者の身分（市職員か民間の委託か）などを明らかにしてほしい。市としては何課に属するのかも。
  - ・自泉会館を利用してきたが、職員の対応が高圧的で上から目線での対応であった。

- ・市の少年少女合唱団や、中学校の合唱部で経験した子どもたちが大きくなっても、そのまま合唱経験を活かせる環境整備が必要。指導者を招待するなどして、レベルの高い市民合唱団の設立ができればうれしい。
- ・浪切ホールで1年に1回は無料で市民が参加できる、久米田高校がダンス部ビッククラス優勝（日本一）、ふだん見ることができないので舞台で見たいです。岸和田は住み良い町ですが、南海の方にもっと活気があり、何かが足りないようにも思われます。
- ・コロナ感染状況の中を、心も身体も健康で過ごすために、文化活動はとても大切であると考えます。身近な地域の中で、文化・芸術にふれ合える機会・場所（屋内・屋外）があればいいなあと思います。大きなホールや会場に行けない人たちの心を感動させたり、和ませたりできる方法はないかなあと考えることがよくあります。
- ・市で社交ダンスを応援してほしい。
- ・だんじりも大切ですが、その他の文化にも目を向けてお金を使ってほしいです。日常生活に根ざすもの、幼児からシニアまで参加し、楽しめつながりが持てる活動を推進してください。
- ・最近、他市では市民優先で抽選、予約等できたりします。岸和田市も市民優先の抽選等、取り入れてほしいです。
- ・今まで有意義に活動ができたことに喜ばしく思います。これからも永続できることを希望します。
- ・市の文化祭に参加する団体と、自由に活動しているところの間で一線が画されているようで、頑張っているところからみれば片寄りを感じる。公民館等の従来のシステムにとらわれず、自由な活動を奨励すると良いのでは。それなりの支援も。
- ・「文化不毛の地」と呼ばれる泉州地域…、その中でも特に際立って感じが薄い岸和田市…という印象があります。まずは「有識者」といわれる方々の知識レベル向上。そのための「質の高い芸術に触れる機会を増やす」「他都市の文化活動に関する対応（表彰やメディアでの掲載）の分析」「市民の文化活動情報発信の支援」少なくともこの3点が重要。  
広報での市民のコーナーもなくなった今、ますます後退していく岸和田市。文化面でがんばる市民に寄り添い、後押しし、協力支援することがまず第一歩でしょう。
- ・練習場所の予約が、まとめて1つのところでできると有難いです。音楽や芸術は心を豊かにするものなので、たくさんの人が活動参加できる環境があれば嬉しいです。
- ・文化活動に対して、資金を集めようとする（負担が多くなっている）のをやめてほしいです。
- ・伝統文化の継承のために、さまざまな点についてサポートをお願いしたい。
- ・公民館のクラブ登録制度の見直しを検討しませんか？公民館を利用する側としては、活動の予算や個人情報を提供しなければならない等の制約感が否めず、また書類の提出なども負担感がある。また、クラブを管理される側の市としても、この制度を見直せば人件費も縮小できるのでは。  
公民館利用の（条件付き）無料制度を見直しませんか？正直言って私たちの団体も無料で助かっています。ですが、館を維持し、職員を置いて費用の持ちだしのみとは市民として疑問を抱きます。市全体が財政難だという話までは及ばなくても、文化・芸術に関して市が適正な資金を投入していただく上で、公民館無料はアンバランスだと思います。数年前に利用制度の一部見直しの説明会がありましたが、現実的でない内容だったと思いました。
- ・最近文化政策が低くなっている気がする。市民センターを使う料金が市民団体にも重くのしかかってきている。市民の文化レベルを上げると、岸和田市の質も上がることにつながる。もう少しいろいろな活動に岸和田市も岸和田市教育委員会も多様性を認めるバックアップをしていけば良いと思う。
- ・だんじり祭が子どもの飲酒や喫煙の入口になっていることは歪めないと思います。課題の一つとして提案します。お祭りを否定はしません。地域皆で年齢にあった開催をしませんか。
- ・他市町村の文化の現状を認識し、もっと多くの人材と資金を投入すべきと考えます。